

# 第96回（中部支部第29回）研究発表会プログラム

開催日：2011年8月31日（水） 会場：名古屋工業大学2号館  
 統一テーマ：「実践的Qの確保」の普及・拡大

発表：25分，質疑討論：10分  
 \*印は発表者

時 間	内 容	
12:00～12:30	受 付	
12:25～12:30	オリエンテーション(会場毎に実施)	
	第1会場【1階 0211教室】	第2会場【3階 0232教室】
	発表テーマ	発表テーマ
	座 長	座 長
12:30～13:05	【発表1-1】 お客様第一を目指したTQM研修の再構築 トヨタ自動車(株) 佐々木敏博	【発表2-1】 オムツ使用患者の爽快感を目指して(オムツ交換頻度と方法の改善から) 松波総合病院 熊崎 恵亮
13:10～13:45	【発表1-2】 スタッフ業務での「品質は工程で造りこむ(=自工程完結)」の実践 トヨタ自動車(株) 飯島 弘子	【発表2-2】 医療管理システム構築に際しての問題解決手法 (株)飛泉 下裏 祐司
13:50～14:25	【発表1-3】 問題解決能力の向上を目指した“遊撃隊活動”の展開 トヨタ自動車(株) 笠原 直樹	【発表2-3】 日独国民性の差異に関する考察—航空機開発の実例— 帝京科学大学 宮津 隆
14:30～15:05	【発表1-4】 ランクル系塗装塗着効率向上 ～近接塗装工法の良品条件設定～ トヨタ車体(株) 宮内 亮裕	【発表2-4】 データ(観測値)のQuality 帝京科学大学 宮津 隆
15:05～15:15	休 憩	
15:15～15:50	【発表1-5】 左折警報装置の魅力品質の創出～お客様視点での警報音の最適設計～ (株)デンソー 菅家 智子	【発表2-5】 調節限界を用いた統計的制御に関する研究 東京理科大学 堀井 一石
15:55～16:30	【発表1-6】 QFD社内教育における1時間品質表の応用 ヤマハ発動機(株) 田井 弘充	【発表2-6】 設計制約の発見に関する提案 名古屋工業大学 伊藤 慶介* 名古屋工業大学 仁科 健 名古屋工業大学 石井 成 (株)デンソー 吉野 睦
16:35～17:10	【発表1-7】 自動車用アウトサイドハンドルにおけるガスインジェクション成形法の良品条件の確立～品質工学と応答曲面の有効活用～ アイシン精機(株) 岸 健二* アイシン精機(株) 成瀬 義孝 アイシン精機(株) 花村 和男	【発表2-7】 HOPEにおける超設計～複数の設計単位に対する構造的設計～ 慶應義塾大学 高橋 武則
17:15～17:50	【発表1-8】 家庭用ガスエンジンコジェネレーションシステムにおける電磁環境適合性(EMC)に関する性能確立 —フィルタ回路と雑音端子電圧性能の品質工学的解析— アイシン精機(株) 金津 成登* アイシン精機(株) 加藤 智彦 アイシン精機(株) 花村 和男	【発表2-8】 HOPEにおける修正済寄与率による変数選択 慶應義塾大学 高橋 武則
	移動・休憩	
18:00～20:00	懇親会(3号館2階221室)	